

平成22年度の活動報告

- 2010年春の日照不足と気温変動、7月の北半球中緯度の高温に関する分析について、検討会委員の協力を頂いた(4月、8月)。
- 2010年夏の記録的な高温に関する臨時検討会を開催した(9月)。
- 異常気象分析の高度化や分析検討会の運営等について、検討会委員及び作業部会委員と意見交換を行った(6月・北大、10月・京都)。
- 渡部作業部会長に、2010年夏の再現実験の結果について、講演頂いた(1月・気象庁)。
- ITACS ver.4の導入に向けた準備(堀之内作業部会委員にご協力頂いた)、ITACSの利用支援を行った。

平成23年度の活動計画

- ITACS ver.4の運用と利用支援
- 異常気象分析Webのプログラムの拡充
- 大気モデル(LBM、1か月予報モデル)を使った要因分析の実施と開発。
- 新委員の委嘱(分析検討会:6月、作業部会:9月)
- 新会長の選出(メーリングリストによる書面開催:6月)
- 分析検討会の開催(異常気象発生時に臨時検討会、3月頃に定例会)。